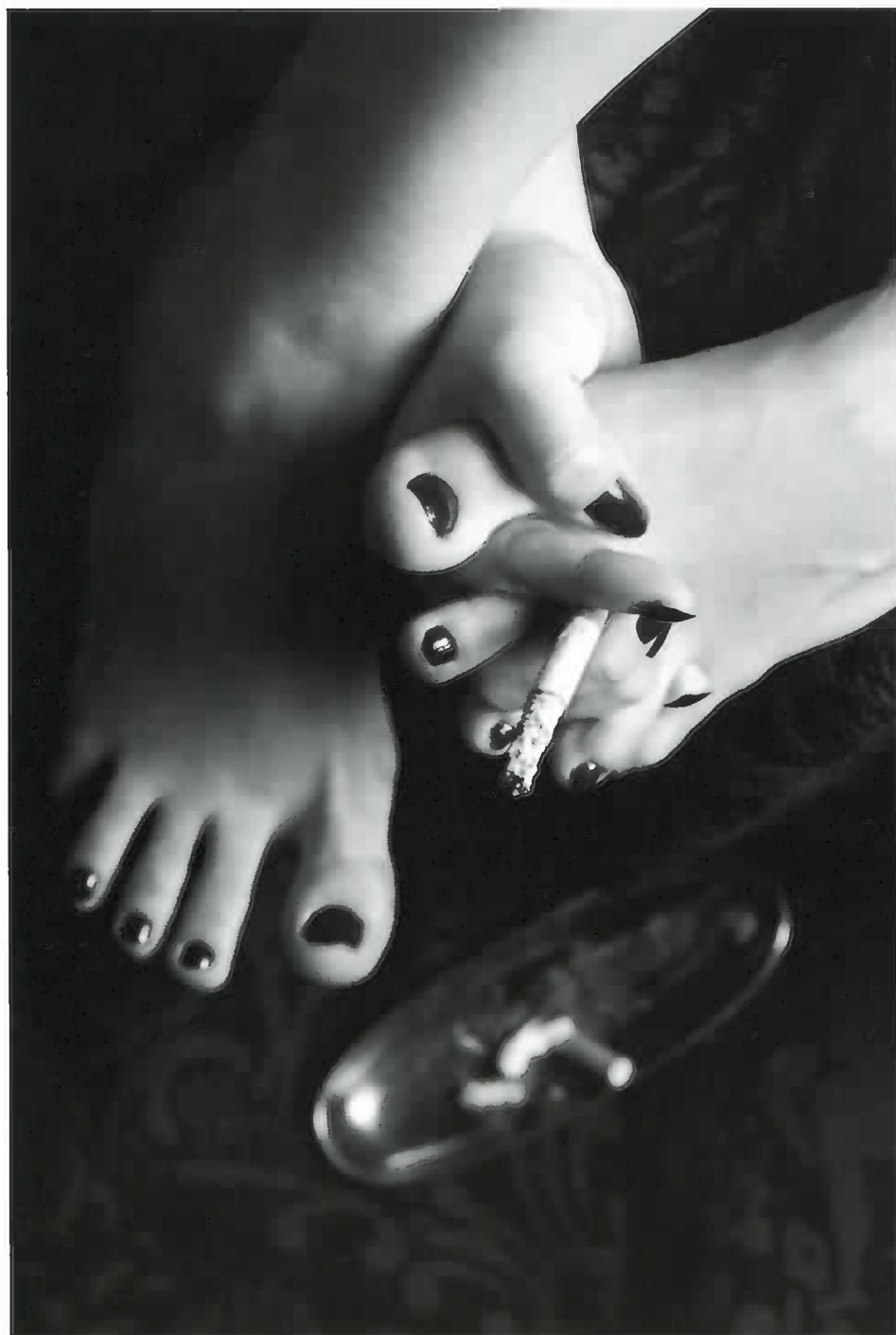


キヤノンギャラリー S 10周年記念展

時代に応えた写真家たち

THROUGH THE EYES OF TIME

Canon



立木義浩

PIECE OF CAKE

2013年3月21日(木)～4月22日(月) キヤノンギャラリー S

開館時間＝10時～17時30分 休館＝日曜日・祝日／入場無料

写真展



CANON
GALLERY S
10TH
ANNIVERSARY

立木義浩写真展

PIECE OF CAKE

2013年3月21日(木)～4月22日(日) キヤノンギャラリー S

写真展

立木義浩(たつき・よしひろ) 1937年、徳島県生まれ。1958年、東京写真短期大学写真技術科卒業後、アドセンターに入社。1969年、フリーランスのカメラマンになる。女性写真の分野やスナップ・ショットで多くの作品を発表する。広告、雑誌、出版などの分野で活動し、現在に至る。1965年に第9回 日本写真批評家協会新人賞、1997年に日本写真協会賞年度賞、2010年に日本写真協会賞作家賞など、受賞多数。2012年、写真集『少女』『Tōkyōrō』を出版。

ある時期、ある時代の熱情

この写真展は私自身の記録である、見得を切りたいところですが、写真を始めてからの全てを網羅しているわけではなく、ある時期に熱中し、発情していたと思われるものを拾い上げたつもりです。展覧会全体をひとつのテーマでくくれませんし、まなざしも時代も多岐にわたっています。けれど、どんな種類の写真であれ、一辺倒ではないアプローチで人間に近づこうとしている写真です。タイトルの「PIECE OF CAKE」は、口語で【楽々と簡単にできる】、【朝飯前】という意味がありますが、自分にとって写真はたやすいものではなく、皮肉の意味も込めています。



「EVES」より 1969年



寺山修司結婚式 1963年



「MY AMERICA」より 1979年



「花気色」より 1980年

立木義浩 トークイベント

立木氏が写真を撮り始めてから55年。その時代時代で、何を写し、どのような作品を生み出してきたのかを、スライドショーとともに振り返ります。

- 日時: 2013年4月6日(土) 13時30分より ●会場: キヤノン S タワー 3F キヤノンホール S
- 定員: 先着300名 ●お申し込み: canon.jp/event より

2013年、キヤノンギャラリー S では、立木義浩写真展をはじめとする特別年間写真イベント「キヤノンギャラリー S 10周年記念展」を開催しています。

キヤノンギャラリー S 10周年記念展 スペシャルサイト ▶ canon.jp/gallery-s-10th

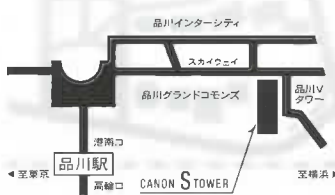
CANON GALLERY S

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER 1F

TEL.03-6719-9021

10時～17時30分 日曜日・祝日休館 入場無料

- JR品川駅港南口より徒歩約8分
- 京浜急行品川駅より徒歩約10分



キヤノンマーケティングジャパン株式会社

キヤノンギャラリー S 10周年記念展 時代に応えた写真家たち 運動写真展

立木義浩 写真展 WINK AND BLINK

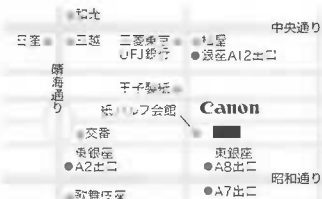
意図して目を閉じる「WINK」と意図せず目をつむる「BLINK」。本展では、立木氏がまるで瞬きをするかのように写してきたスナップ・ショットを展示します。

2013年4月4日(木)～4月10日(日)

キヤノンギャラリー銀座

〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7 トランス銀座ビルディング1F TEL.03-3542-1860

10時30分～18時30分(最終日15時まで) 日曜日・祝日休館 入場無料



- 都営地下鉄・東銀座駅A7・A8出口より徒歩2分
- 東京メトロ・銀座駅A12出口より徒歩3分



東京一高崎 2012年